

現在、オーランドテニスクラブでは5歳～中学生までのジュニアプレーヤーが在籍しています。試合に定期的に試合に参加、県の上位、関西ジュニアなどを目指していくプレーヤー、塾や他の習い事にも通いながら週1回程度、体を動かしたりラリーを楽しめるようになることを一旦の目標にしていくプレーヤーといったように様々なプレーヤーがいます。

テニスを始める年齢に応じて小学校低学年まではレッドボール、中学年はオレンジボール、高学年以上はグリーンボールという通常のボールより反発の少ないボールでスタートします。ボールを打つ動作からラリーを楽しむ、ゲームのルールを覚えるところまでを最初の目標にしています。

中学生以上の場合は体格などにもよりますが一般の初心者クラスからスタートをお勧めするところが多いです。

ある程度ゲームができるようになったら当クラブでは対外的な試合への出場を勧めています。コーチが兵庫県テニス協会が主催するジュニア大会に関わっていますので、プレーヤーに適した大会に一度トライしていただいて、その結果もっと試合にチャレンジしたいとなると練習回数を週2回、3回と増やしてみたり競技性の高い環境をご用意しています。その場合は送迎や費用面で保護者の方のご負担も増えますので、早い段階でご相談ください。

コートの面数、スタッフの関係でどうしても人数に上限がございますので学年によってはお受けできないこともあります。

大会は小学校低学年からレッドボールやオレンジボールでの大会もあります。初めて試合に出ると緊張したり、ルールがわからなくなったりと上手くいかない経験もしながら、他のクラブの子と友達になったり、勝って喜び、負けて泣いたり多くの感情を抱えながら当クラブのジュニアプレーヤーもチャレンジを続けています。

コーチは現在、兵庫県テニス協会のジュニア委員も務めており、自身もかつて県ジュニア大会での優勝経験や国内ツアー大会への参加もあることから、競技レベルの選手育成にも力を入れて取り組んでいます。

競技レベルの選手といって多少の向き不向きはあれど、決して特別な才能が必要というわけではありません。真面目に練習を継続する、ボールを追いかけることを諦めない、苦しい場面になっても投げ出さない、そのようなメンタリティを育ててあげることで、試合という舞台に堂々と立てるようになっていきます。

一方で教育的側面にも配慮しており、テニスをプレーすることで長い目線での精神的な成長であったり、対人関係などの社会性を高めるきっかけにしていきたいというところを勝ち負け以上に大事にしています。

また保護者の方の負担についてもご心配あれば遠慮なくご質問ください。テニスは競技を継続する上で一定費用や送迎などの負担が発生します。ただ他のスポーツに比べて極端に負担が大きいということはありませんし、個人競技ならではのメリットも多いので全体像が見えてくれば不安も和らぐかと思いますので、どうぞお気軽にご相談ください。